

「先導的 IT スペシャリスト育成推進プログラム（平成 18 年度採択）」
進捗状況報告書（中間評価用）様式（案）

1. 大学名 (◎：申請大学)		
2. 設置形態 (申請大学)	1 国立	2 公立
3. 教育プロジェクト		
4. 学長の氏名		
5. 取組代表者	所属部局	
	職 名	
	氏 名	
6. 事業概要	<p>※ 世界最高水準の IT 人材として求められる専門的スキルを有するとともに、社会情勢の変化等に先見性をもって対処し、企業等において先導的役割を担うソフトウェア技術者を育成する教育拠点の形成という本プログラムの目的を踏まえ、大学が実施する教育プロジェクトの概要について、目的、特色、重要性（社会的意義及び波及効果等）を明確に記入してください。</p>	

7. 平成19年度までの進捗状況

I. 教育内容の強化

① 効果的な教育の実施状況

※ 当初計画（重点をおく分野、目指す人材像等）、進捗状況、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。なお、参考資料として選抜要領・シラバス・カリキュラム等を別に添付してください。

② 教材の作成及び教育方法の構築状況

※ 当初計画、作成した教材（数・名称・概要）及び構築した教育方法（数・名称・概要）、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。

③ F Dの実施状況

※ 当初計画、進捗状況（実施したF D活動）、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。

Ⅱ. 教育拠点の形成

① 大学間の連携体制

※ 当初計画（教員の派遣、施設設備の提供、経費のコストシェア、役割分担等）、進捗状況、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。

② 民間企業等との連携体制

※ 当初計画（教員の派遣、施設設備の提供、経費のコストシェア、役割分担等）、進捗状況（実務家教員の数、インターンシップの実施状況（日数・期間・人数等）、実問題の提供状況等）、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。

③ 評価体制の構築・実施状況

※ 当初計画（メンバー構成等の評価体制）、進捗状況（例えば委員会の開催実績及び評価の反映状況）、課題点と原因、改善策、改善後の状況について明確に記入してください。

④ 補助金の使用状況

※ 経費面において当初計画より変更のあった事項及びその原因等について明確に記入してください。

Ⅲ. 成果等の情報発信

① 積極的な情報発信の実施状況

※ 当初計画、進捗状況（Webサイトの構築・利用状況、フォーラム等の開催状況）、教材や教育方法等の他大学における活用状況（把握している範囲で）について明確に記入してください。

Ⅳ. 補助期間終了後の運営

① 補助期間終了後の自立的かつ発展的な運営の実現に向けた準備状況

※ 当初計画、準備状況、課題について明確に記入してください。

② 学内における共通認識

※ 補助期間終了後の自立的かつ発展的な運営に関する学長のコミットメント（メッセージやコメント等）を記入してください。

8. その他特記事項等

※ 参加学生の到達レベル、就職（予定）状況、学生や実務化教員からの意見など、教育プロジェクトの活動実績について記入してください。